G111 vol. 162 しまうち みか

BOU BOU

Mika Shimauchi

茫茫

ぼう ぼう

1

2

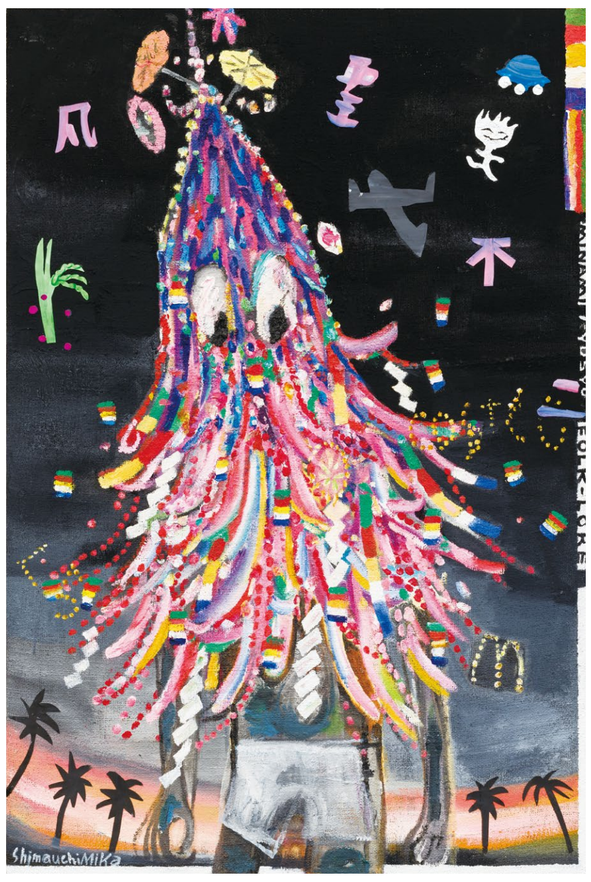
3

4

5

6

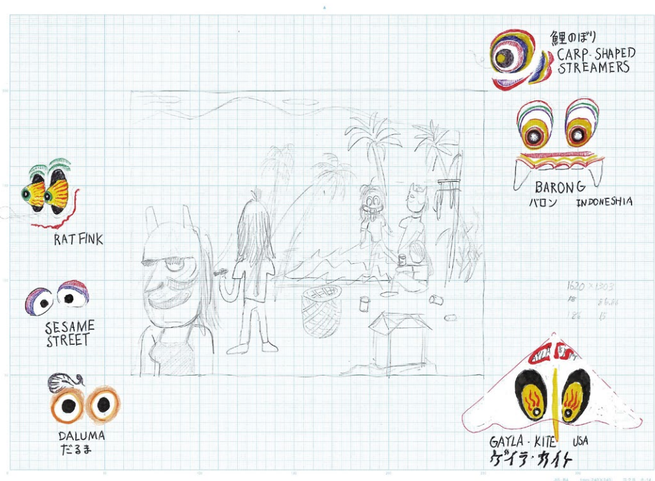
7



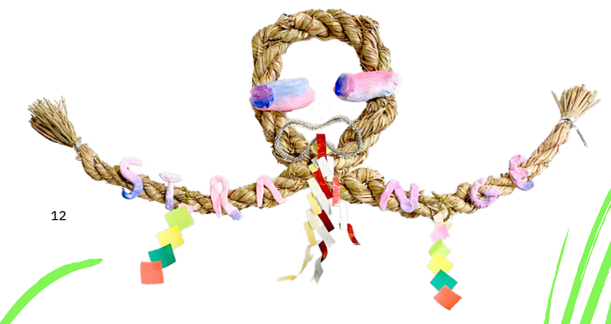
8

9

10



11



12

13

14

茫茫（ぼうぼう）

——豊かで無節操なイメージを想起させるタイトルの本展は、しまうちみかが、各地の伝統芸能、なかでも南九州の来訪神行事にフォーカスして創作した新作・近作を中心に構成されています。

大学で学び、研鑽を続けていた彫刻技法や美術について、熊本地震やコロナ禍などの劇的な変化のなかで再考を促されたしまうち。西洋的合理性の陰に隠されてしまっている非合理なもの、コントロールできないものを発見して共鳴し、自らの足元を探るように、地方の土着的な祭りや風習をリサーチし始めました。色鮮やかでプリミティブな造形に自身の創作の根を探ると同時に、暴れまわる来訪神を受け入れる人々の振舞いにも、現代社会の価値を反転させるような批評性を見出しています。近年では、子どもと地域の関係の再創造を目指す実践的な作品も生まれ、新たな広がりをもち始めました。

世界とともに考え、足元の価値を刷新し続けていくしまうちの活動は、茫茫と縦横無尽に伸びていくのです。

しまうちみか 1987年熊本生まれ、宮崎在住。2013年崇城大学大学院芸術研究科美術専攻彫刻講座修士課程修了。粘土を使った原初的なオブジェから平面、インスタレーションまで、幅広い表現実験をおこなう。近年は地域固有の民俗芸能や祭り、風習などをテーマとして、南九州を拠点とする生活と制作の接点を模索する。主な展覧会として

○個展：「辺境の宇宙」Remote Universe」maruei.do japan（東京、2024年）、「ワ〜ムホ〜ル」Gallery Chignitta（大阪、2024年）、「火についてのドローイング」Under Construction Center（福岡、2022年）、「ゆらゆらと火、めらめらと土」国際芸術センター青森（青森、2021年）、「秋の種企画 自立について 世界は想像した以上に私を受けいれてくれるはずである」福岡アジア美術館企画展示室C（福岡、2020年）

○グループ展：「Future echos/フューチャーエコー」nca | nichido contemporary art（東京、2025年）、「ARTISTS・FAIR KYOTO」京都国立博物館（京都、2025年）、「Ammonite Annual 2」Ammonite Gallery（宮崎、2025年）、「VOCA展2024」上野の森美術館（東京、2024年）、「かわるあいだの美術 物語る予感」天文館図書館（鹿児島、2024年）、トーキョーアーツアンドスペース レジデンス2020成果発表展「デイジーチェーン」Tokyo Arts and Space本郷（東京、2020年）

関連イベント

［アーティストトーク］
日時　10月26日（日）13：30〜14：30
場所　熊本市現代美術館ギャラリーⅢ
講師　しまうちみか　参加無料、事前予約不要

［ワークショップ］
プリコラージュで来訪神の仮面をつくり、自分も来訪神になろう！
ダンボールや色紙、お菓子のパッケージなど身近な素材を使って、自分の考える来訪神の仮面を作ります。できあがったら、お面をかぶっておうちの人を脅かしてみよう。
日時　11月8日（土）14：00〜15：30
場所　アートラボマーケット
講師　しまうちみか　参加無料
対象　小学生（小学生低学年以下は保護者同伴）
定員　先着15名程度 ※こちらのQRコードから要事前申込。

［トーク］
はじっこから、「世界」を見てみる。
〜地域の文化にふれて、つくることを考える〜
宮崎県椎葉村に暮らしながら活動するアーティストと地域研究者をゲストに迎え、民俗学的なリサーチと創作活動の関係を探ります。
日時　2026年1月11日（日）14：00〜15：30
場所　アートラボマーケット　参加無料、事前予約不要
登壇　生島国宜（画家、椎葉村森のアーティスト）、
森内こゆき（椎葉民俗芸能博物館 山奥学芸員）、しまうちみか（本展アーティスト）

※会期中、このほかにもイベントを予定しています。最新情報や詳細は美術館ホームページにてご確認ください。

2025 10.25土 — 2026 1.12月祝

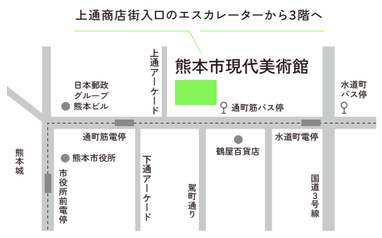
熊本市現代美術館

ギャラリーⅢ＋井手宣通記念ギャラリー／入場無料

開館時間：10:00〜20:00　休館日：火曜、年末年始（12月29日〜1月3日）
主催：熊本市現代美術館（熊本市、公益財団法人熊本市美術文化振興財団）

［交通アクセス］
「通町筋」電停・バス停で下車目の前
○JR熊本駅から｜市電またはバス「健軍町」行（約15分）
○JR新水前寺駅から｜市電またはバス「熊本駅」「上熊本駅」行（約10分）
○阿蘇くまもと空港から｜空港バス「熊本駅前」行（約40分）
※美術館専用の駐車場はございません。びぶれす熊日会館駐車場（有料）や周辺のコインパーキングをご利用ください。

上通商店街入口のエスカレーターから3階へ



［お問い合わせ］
熊本市現代美術館
〒860-0845熊本市中央区上通町2-3　TEL: 096-278-7500
Mail: gamadas@camk.or.jp　www.camk.jp

1.《ドローイング帳から 〜新来訪神「ひゃ〜たれ」〜》2025年　2.《トランス、トランスフォーム〜遊ばせる〜》2024年　3.《新来訪神「ひゃ〜たれ」の仮面》2025年
4.「自立について」シリーズより《青森でみたもの/ケラケラくん》2021年　5.《無題》わら細工 2024年　6.《ドローイング帳から 〜ヒヒヒヒ〜》2024年
7.《ワ〜ムホ〜ル（南九州の基層文化からスターウォーズまでめぐる考察レポート）》2024年　8.来訪神のシリーズ《come and go》2024年 撮影：加藤健
9.宮崎県都城市の田の神様（たのかんさぁリサーチの写真）2024年　10.「自立について」シリーズより《baby yoda》2021年　11.《ドローイング帳から〜ゲイラカイト〜》2024年
12.《無題》わら細工 2024年　13.《ドローイング帳から〜BOU BOU〜》2024年　14.《トランス、トランスフォーム〜ピンクの外来種〜》2022〜2024年　※いずれも参考作品。

広報物デザイン：みさこみさこ